

震源から数百km離れた場所でも高いビルでは10分以上揺れる場合もあります。

長周期地震動 知ってる？

長周期地震動とは何？

- 特徴① 高いビルの下層階に比べ、高層階の方で大きく長く揺らします。
特徴② 遠くまで伝わりやすい性質があります。

長周期
地震動
階級

高いビルでの長周期地震動による揺れの大きさは、震度では分かりません。そのため、「長周期地震動階級」という目安で表します。

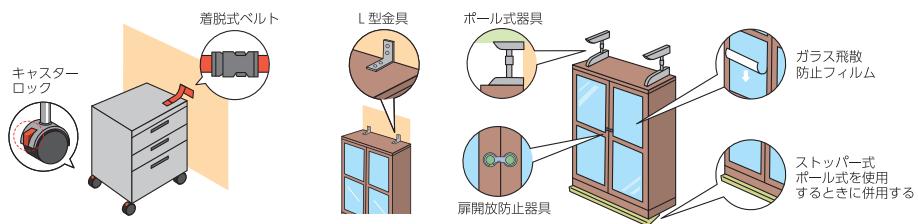


室内はどうなるの？

- 特徴① 高層階ほど、家具類の転倒等が多く発生する傾向があります。
特徴② キャスター付きの家具類は大きく移動します。

家具類の 転倒・落下・移動 防止対策

東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動
防止対策ハンドブック」より



進化し続ける 「緊急地震速報」

Further improvement of Earthquake Early Warnings

新手法の導入により、緊急地震速報の精度が向上します。

PLUM法

平成30年3月 運用開始

巨大地震が発生した際
でも精度良く震度を予想
します。

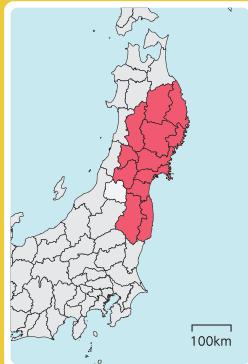
震源域の広い巨大地震に対応できる
ようになり、震源から離れた地方に
対しても強い揺れを予想できるよう
になります。



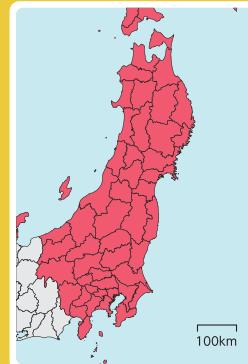
※ご利用の専用受信端末によっては、改修等が必要な場合があります。詳しくは専用受信端末の発売元や配信事業者などにご確認ください。

改善事例（平成23年東北地方太平洋沖地震）

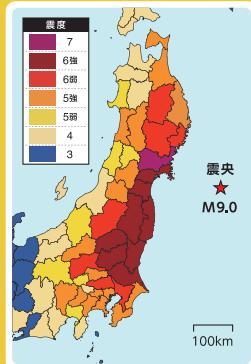
当時の警報発表領域



PLUM法導入後の警報発表領域
(シミュレーション)



実際に観測した震度



IPF法

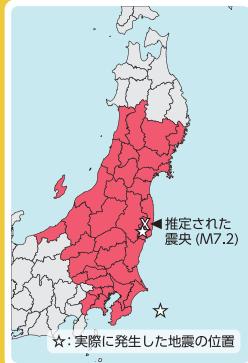
平成28年12月 運用開始

同時発生した複数の地震
をこれまでよりも精度
良く分離・識別します。

右の事例では、2つの地震から過大な
震度の予想をしましたが、IPF法では
地震を識別して適切な処理が行われ
ています。

改善事例（平成23年3月22日12時38分頃の緊急地震速報）

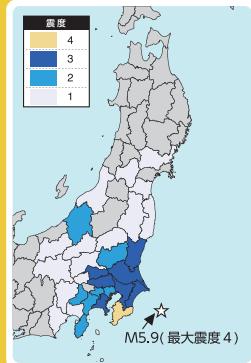
当時の警報発表領域



IPF法を活用した場合
(シミュレーション)



実際に観測した震度



緊急地震速報を見たり聞いたりしたら、周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を!!



緊急地震速報利用者協議会制定

